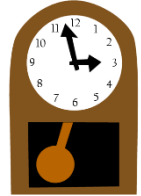




あじさいがきれいに色づく梅雨の季節になりました。これから約1か月間は雨の日が多くなりますね。外で遊べない日は、しとしとと降る雨音を聞きながら、図書室でゆっくり過ごしてみませんか？楽しい本を読むと、気分転換になりますよ♪

6月10日は“時の記念日”



～時間を大切に、時刻を守る気持ちを広めることを目的に作られた記念日～

今日は、時計や時間に関する本を紹介します。

『じかんをまもれなかったクマのはなし』 ジャン＝リュック・フロマンタル（ぶん） ジョエル・ジョリヴェ（え） 河出書房新社

家でも学校でも、時間が守れずトラブル続きのクマ。でも、時計が読めるようになってからは絶好調！そして、毎日時間通りに生活するようになりますが……この後、クマはどうなるのでしょうか。

『あおいじかん』 ながさき なつみ（作） おぐら まさみ（絵） 小峰書店

夜が終わって朝になる前の一瞬に見ることができるという「あおいじかん」。その「あおいじかん」を見るために小さな冒険をするカイトとみく。夜が明けようとした瞬間、二人が見たものは……。

『ちきゅうのための1じかん』 ナネット・ヘファナン（さく） バオ・ルー（え） 評論社

春分に近い土曜日の夜、世界中の何百万人もの人々が1時間電気を消します。これは、節電し、私たちの地球を守ろうという取り組みだそうです。皆さんも、地球温暖化について考えてみませんか。

『モモ』 ミハエル・エンデ（作） 大島 かおり（訳） 岩波書店

小さな女の子「モモ」が、たった一人で灰色の男たちに奪われた「時間」を人々に取り戻そうと奮闘する物語です。時間の大切さ、本当の豊かさについて考えることのできる一冊です。



新聞を読んでクイズに答えよう！



クイズ

駅で危険な目にあったときに鳴らすボタンとそっくりに作られた、ランドセルなどに付けて使うものはなんでしょう？

ヒント：〇〇ブザー



答えは『読売K○D○M○新聞』2025年5月15日号を読むとわかるよ！

5月のクイズの答え

オキアミ

『読売K○D○M○新聞』2025年4月17日号を読んでみてね。

◆ 本でコミュニケーション ◆

☆おすすめの本☆ (図書委員長 萩原楓祐さんのおすすめ)

『無人島のサバイバル』 ちえどつき ぶん かんきょんひょ え あさひしんぶんしゅつぱん
崔徳熙 (文) 姜境孝 (絵) 朝日新聞出版



主人公のレオとその家族が無人島に漂着。助かったのはよかったのですが、無人島には便利な道具がないので、島にある道具を使っている自給自足生活。脱水症状になったり、大事な場面では飛行機を逃してしまったり、次々におとずれるピンチ。さあ、レオたちはどうなるのでしょうか。